

# 2月園だより

令和8年2月2日  
目黒区立南保育園園長

良く晴れた日、3階の2歳児クラスへ行くとテラスで遊んでいました。テラスへ出てみると2歳児クラスの職員が「今日は富士山が見えるんですよ」と教えてくれました。てっぺんに真っ白い雪がかかっている富士山がきれいに見えたので感激していると、実は子どもたちの視線からでは見えなかったのです。「みんなからは見えないの」と子どもたちに聞くと「見えないから抱っこして見せて」と言うので抱っこしてあげると、「私も」「ぼくも」と抱っこの大行列ができました。一人ひとりと抱っこで一緒に見た富士山はとてもきれいでした。その日の夕方の時間に部屋に遊びに行ったとき「さっき富士山みたね」と話しかけてきてくれた子がいました。その日の午前中の出来事でしたが、心に残っていることにとっても嬉しく感じました。

乳幼児期の経験を通して物事を見る目や感じる心、獲得した力は生きる力の土台の部分となっています。保育士も心でたくさん感じて、身体を思いきり動かして子どもたちと存分に遊びたいと思います。

## 今月の行事予定

お店屋さんごっこ

0歳児健診

身体計測 避難訓練 全クラス

### 【懇談会】

0歳児クラス

1歳児クラス

各クラスの掲示をご覧ください。



## こどものつぶやき

(2歳児クラス)

鬼のお面を作っていました。  
角を4本つけると

「わあ、ティアラみたい」

プリンセスが大好きな子は、鬼もプリンセスに見えたのですね。

## 食育の様子～1歳児クラス～

チンゲン菜をちぎる体験をしました。はじめは見慣れない野菜に少し戸惑っていましたが、興味を持ちはじめた子から1つ、2つと手を伸ばし触ったり、ちぎりはじめました。1枚ちぎってみると「びりっ」と音がすることに気づき、2枚目も声を出して音や感触を楽しむ姿がありました。



給食の時間に「どんな味がするかな」と聞くと「あまい」と答えながら味わって食べたり、苦手な野菜でも自分でちぎったことで食べようする姿があり、実際に食材に触れることで食べ物を身近に感じたり、自ら食べようとしたりと食への関心につながっているようでした。今後も子どもたちの気持ちを大切にしながら、さまざまな食材に触れ、食べる楽しさや興味を広げていけるようにしていきたいと思います。





## とんぼ組にインタビュー

もうすぐ卒園するとんぼ組の子どもたちに、保育園の思い出や小学校への期待などを聞いてみました。



## 小学生になって楽しみなこと



- ・休み時間に牛乳パックを集めて船を作って乗ること
- ・プール
- ・友達と勉強すること
- ・友達のおうちに遊びに行くこと
- ・校庭でかけっこすること
- ・勉強して外でいっぱい遊ぶこと
- ・遠足
- ・サッカー
- ・野球
- ・勉強
- ・学校の後、遊ぶこと
- ・お姉ちゃんと会えること
- ・廊下でお兄ちゃんと会うこと
- ・学校の帰りにアフタースクールに行くこと
- ・友達と遊ぶこと

